

タンポポ



広島市立五日市南中学校
第1学年 学年通信 2号
発行日 平成24年4月10日

素晴らしい187名の生徒たち

入学式の朝、みんなが並んだときに、後から来る人に対して「ここよ。」と、声をかけている生徒がいました。後から来て不安だっただろうに、その言葉で笑顔になって列に入っていく姿はほほえましかったです。入学式では、笑顔で入場しました。呼名のときの返事の声も大きく、礼もそろっていました。1学年の生徒のみなさんの出発は素晴らしかったです。入学受付の時に伝えた連絡袋を忘れる人もいなく、とても感心しました。全員が1回でそろえることができるとはすごいことです。先生たちみんな、「初めてだよ、最高だよ。」と口をそろえていっていました。入学受付の時にしっかり話を聞いてくれていたのですね。これからが楽しみになりました。

こんな生徒に

1学年の生徒の皆さん、少し学校に慣れましたか。先生たちであなたたちが1年後どんな生徒になってほしいかを考えました。先生たちが考えたのはタンポポです。タンポポは道端どこにでも咲いています。どこにでもありすぎて目立ちません。地面にはいつくばっているタンポポの花をじっくりと見てください。とっても小さな花だけど自分だけのきれいな黄色を精一杯にいかして咲いています。その色はとてもあたたかく私たちの心を穏やかに包んでくれます。そんなやさしさいっぱい



のタンポポだけどその裏側にはすごい力を秘めています。冬の寒さに負けることもなく、踏まれても踏まれても歯を食いしばり、大地にしっかり根を張って生きています。時にはアスファルトの間から根を張って生きています。そして、ひとつの花でともに育った仲間たちは一人ひとり綿毛になって新しい大地に向かって飛び立っていきます。そんなタンポポの**やさしさと強さ**をみんなに持ってほしいです。タンポポのように一人ひとりの色を精一杯輝かせ、人の心を包み込んであげるあったかい心をもってそっと仲間を支えながら力強く生きていけるそんな学年に、1学年の生徒のみんなと先生たちでしていきませんか。

1学年目標

タンポポのように 強く、やさしく

- ・自分のよさをみつけ、積極的にやり抜くことのできる生徒
- ・相手を認めることのできる生徒
- ・何事にも協力し合い、仲間とつながっていくことのできる生徒

4月6日入学式の生徒の感想

中学校に来るときはとても不安で友達ができるかわからなかったけど、近くの席の人が話しかけてくれたので不安が一気に消えました。

私は今日スタートを切った。今は目標がないけど、目標を作って、中1の終わりまでに目標を果たすことができるようにがんばりたい。

小学校では学校から帰ってもすぐに宿題をしなかったり、親に言われないとやらなかったけど、中学生になったら自主的に勉強をやるようにしたい。

僕はこれからメリハリをつけていきたいと思います。南中はチャイムが鳴らないと聞いたのでメリハリは1番大切だと思いました。これからメリハリをきちんとつけていきたいと思います。

楽々園小学校の人だけでなく、南小や他の小学校の人もあるので、新しい友達を増やして楽しいクラスになるようにしたいと思いました。

